

2022年11月25日(金) 世話人会 議事録 (苦楽園市民館 18:30~20:00)

出席者:菅原顧問、太田会長、上野、森、清水、岡田、宮野夫妻、長谷川

記録 :長谷川

(1) 滞納組合費・道路使用一時負担金(初期負担金)について

組合費、初期負担金の未払い状況について報告がなされた。直近の2021年会費までの滞納は個人、業者を合わせて103件。年内に、滞納されている方々宛に滞納金額、金額を記載したお願い文書を会長名で送付する。支払い基準があいまいなケースに関しての基準を策定する。

(参考)

組合費:年1回1万円徴収。大丸地区の土地・建物を所有する方(組合員)に物件毎に課される。所有(居住)期間が1年未満の場合も1年分徴収。

初期負担金:新規の転入(又は物件を入手)した組合員に20万円を徴収。

(2) 会計担当引継ぎ状況

太田会長が兼務していた会計を引き継いだ岡田氏から、有限会社と道路管理組合の2つの団体の口座の状況について報告がなされた。

(参考)

有限会社の口座にはNTTドコモ、大阪ガス、NTT西日本、関電から毎年又は3年毎に賃貸料などが振り込まれる。道路管理組合の口座には、組合員からの組合費、初期負担金が振り込まれる。毎年4月開催の住民総会では有限会社の決算の承認と道路管理組合の決算の報告が行われる。

(3) 行政との交渉

清水氏から道路補修について使える行政からの公的資金(補助金、助成金)についての報告があった。大丸地区内の私道や橋梁などの補修に関し、西宮市からは、使える公的助成はないとの回答。兵庫県からは、国土交通省・住宅市街地総合整備事業(住宅団地ストック活用型)という支援は可能性があるかもしれないという助言があった。これは高齢者・子育て世帯の生活支援施設等の整備や若年世帯向けのリフォームの支援を国、自治体、住民が1/3ずつ分担して行うというもの。詳細については、現在国に問い合わせ中。

地区の一番上の急傾斜地(冊子の区-2、区-3)は、グリーンベルト対象地域に接しており、所定の手続きを踏めば、国に買い取ってもらい大丸地区の管轄からはずれる可能性はある。

(4) 移管のための事前改修費

以前に西宮市から出された6億円という金額は変わっているはずなので、西宮市に改めて移管に要する費用の概算を求めたところ、こちらが出す性格のものではなく、住民側で専門の会社に依頼して算出下さい、との事。ただし、最低限手当が必要な個所を探るために市が現地を視察にくるかもしれない。

移管費用算出のため苦楽園一番町の移管で実績のある方とアドバイザー契約を結ぶかもしれない。

*** 次回 世話人会 12/16(金)18:30-20:00 苦楽園市民館(選挙の投票場所)**

組合員(住民、オーナー)でしたら世話人会のメンバーでなくともどなたでもご参加できます。新しい方のご参加をお待ちしています。

